

来週からの日程について【重要】

5月11日～24日までは新型コロナウイルスに対する警戒期間として感染症対策をとりながらの学校再開になる予定です。3密の状態を避けるために、以下のような対応がとられます。

①登校日は1週目が5月12日（火）と14日（木）

2週目は18日（月）、20日（水）、22日（金）になります。

登校日以外の月～金は自宅学習です。

②時間割は、5月12（火）→火曜日の授業のように変更はありません

③45分授業で休み時間を15分とります。手洗いや換気を十分にしてください。

④部活動は、登校日のみ参加できます。

⑤登校時間は8時35分です。

JRは 7時51分（鹿児島中央駅発）8時21分（平川駅着）を

できるだけ利用してください。または、

7時33分（鹿児島中央駅発）7時51分（平川駅着）を利用してください。

スクールバスは6時44分発（魚見ヶ原）になります。

分散登校を、お願いします。

⑥下校時間は16時30分です。（7限の曜日）

※指宿、枕崎方面から登校する生徒はJRの便の指定はありません。

※急に変更になることもありますので学校ブログや一斉メールも確認しておきましょう。

**入学して1ヶ月が経ちました**

高校生活がスタートして1ヶ月が経ちました。いつもの年では、入学式の後に遠足や錦武戦などの様々な行事が行われて忙しかった4月が終わり、ようやく授業や部活動などが本格的にスタートする頃です。今年は、新型コロナウイルスの影響で予定が大きく変わりましたが、来週からは授業も再開されるなど、徐々に普通の高校生活に戻っていく予定です。しかし、影響はまだまだ続くことが予想されます。そこで、以下のようなことに心がけましょう。

①生活のリズムを整えよう

長い休校期間で、生活のリズムが乱れている人も多いと思います。免疫力向上のためにも、起きる時間、学習をスタートする時間、寝る時間を固定して生活のリズムを整えましょう。

②感染症予防につとめよう

まだ、新型コロナウイルス対策のための緊急事態宣言は続いています。気をつけるべき事は「ほけんだより」に詳しくかかれていますので確認しましょう。自分の命はもちろん、周囲の人の命を守る行動を心がけましょう。

③学習習慣を身につけよう

各教科の先生方から学習方法についてのアドバイスがあります。少しずつ高校での学習のスピードにも慣れていき、家庭での学習にも取り組みましょう。

15歳～16歳をどう生きるか？

15歳

- ・松下幸之助（パナソニックの創業者）
路面電車をみて電気の持つ力に感動し、大阪電灯会社に就職する
- ・ルイ・ブライユ（点字の発明者）
3歳の時に失明し盲学校を修了し、文字を6つの点で表す点字を発明する

16歳

- ・アントン・チェーホフ（小説家，劇作家）
一家が破産したため，家族に仕送りするため勉学を続けながら小説を書き始める
- ・ブレイズ・パスカル（哲学者，数学者，物理学者）
「円錐曲線試論」を発表し，数学者としての活動が認められる

「年齢事典」より

上にあげた例でもわかるように，多くの人たちが自分たちの人生の方向＝進路を考え始め，動き出したのが15歳～16歳です。みなさんは，どのように動き始めますか？



ちなみに，カーネル・サンダース（ケンタッキーフライドチキンの創始者）が，今では当たり前になったフランチャイズシステムを始めたのは66歳，ガリレオ・ガリレイ（天文・物理学者）が地動説を示した「天文対話」を発表したのは68歳です。みなさんには，まだまだ多くのチャンスがあるはずです。挑戦する気持ちを失ってはいなければ。

20歳だろうが80歳だろうが，とにかく学ぶことをやめてしまった者は老人である。

Anyone who stops learning is old, whether at twenty or eighty. (ヘンリー・フォード[®]：フォード自動車の創業者)

知ること 考えること

いつものように，また朝が来ました。青空の下では鳥がさえずり，いろいろな花が咲き始め，いつも通りの光景が広がっています。しかし，緊急事態宣言が出され，今もニュースでは新たに判明した感染者や亡くなった方の数や医療機関や飲食店などの厳しい状況，治療薬の開発状況，新型コロナウイルス対策に対する意見などさまざまな情報が，毎日報道されています。



現代は情報化社会といわれるように，テレビ，ラジオ，新聞などのメディアだけでなく，インターネットを通じて様々な情報があふれています。また情報だけではなく簡単にいろいろな人の考えも知ることができます。しかし，情報を得ただけでは，自分の知識を増やし考えを深めることにはなりません。食べ物もきちんと咀嚼（そしゃく：よくかみくだくこと）しなければ消化できないように，ただ知るだけでなく自分の頭を使ってしっかりと考え抜いたことだけが自分の考えとして残るのです。



進学試験や就職試験の面接や小論文などで，最近興味を持っている話題について聞かれることがあります。これは，みなさんが，どんなことに興味を持っているかを聞きたいわけではありません。みなさんが社会の中の様々な問題を，自分自身でどのように問題意識を持ち自分なりに考えたのか，そして考えたことを他人に説明できる技術を持っているかを質問しているのです。社会に出れば正解やマニュアルのない問題ばかりに直面することになります。自分で課題を見つけ，情報を集め，考える技術が必要になるのです。そのために必要な教養を身につけていくのが高校時代です。